

令和7(2025)年度の業績指標一覧

基本目標:戦略的方向性				
基本目標:関連する施策等				取りまとめ課
業績指標	目標の分類	初期値 (年・年度)	目標値 (年・年度)	担当課
1. 防災気象情報の的確な提供及び地域の気象防災への貢献				
1-1 台風・豪雨等に係る防災に資する情報の的確な提供				大気海洋部業務課
(1) 台風予報の精度の改善(台風中心位置の予報誤差) ＜実施庁の目標＞	中期(5-5)	207km (R2)	180km以下 (R7)	大気海洋部業務課
線状降水帯に対する情報の改善 (2) 線状降水帯に関する防災気象情報の改善件数累計 ①線状降水帯の予測の捕捉率 ＜実施庁の目標＞	中期(5-4)	①1件 ②31% (R3)	①5件 ②45%以上 (R8)	情報基盤部情報政策課 大気海洋部業務課
(3) 大雨の予測精度の改善(降水短時間予報の精度) (大雨の予測値と実測値の比)	中期(5-3)	0.48 (R4)	0.55以上 (R9)	大気海洋部業務課
(4) 大雨に関する早期注意情報の予測精度の改善 ①大雨に関する警報級の可能性[高]の適中率 ②大雨に関する警報級の可能性[中]以上の捕捉率	中期(5-4)	①53.7% ②75.7% (R3)	①60%以上 ②80%以上 (R8)	大気海洋部業務課
(5) 大雪の予測精度の改善(大雪の予測値と実測値の比)	中期(5-5)	0.63 (R2)	0.65以上 (R7)	情報基盤部情報政策課
1-2 地震・火山に係る防災に資する情報の的確な提供				地震火山部管理課
(6) 緊急地震速報の過大予測の改善(過大・過小予測の割合) ＜実施庁の目標＞	中期(5-5)	10.7% (H28～R2平均)	8.0%以下 (R7)	地震火山部管理課
(7) 津波警報等の視覚による伝達手法の活用推進(津波フラッグの導入割合)	中期(5-5)	14% (R2)	80%以上 (R7)	地震火山部管理課
沖合の地震・津波観測データの活用による南海トラフ地震監視体制の強化 (8) 各種情報業務で活用したN-netの観測点累計 ①沖合の津波観測に関する情報 ②緊急地震速報 ③一元化震源	中期(5-3)	0観測点 ①②③いずれも (R4)	36観測点 ①②③いずれも (R9)	地震火山部管理課
火山活動評価の高度化による噴火警報の一層の的確な運用 (9) 〈火山活動評価を高度化して噴火警戒レベルの判定基準に適用した火山数累計〉 ＜実施庁の目標＞	中期(5-5)	0火山 (R2)	12火山 (R7)	地震火山部管理課
1-3 気象防災の関係者と一体となった地域の気象防災の取組の推進				総務部企画課
(10) 避難情報の発令判断における防災気象情報の適切な利活用の促進(地域防災支援の取組に参加した市区町村数累計)	単年度 【新規】	0市区町村(R7)	1,741市区町村 (R7)	総務部企画課
気象防災アドバイザーによる地域防災支援体制の拡充 (11) ①気象防災アドバイザーの委嘱人数 ②市区町村における気象防災アドバイザーの有効性の理解促進(有効性が分からないと回答した市区町村数) ＜実施庁の目標＞	単年度 【新規】	①378人(R6) ②743市区町村 (R4)	①580人 ②0市区町村 (R7)	総務部企画課
2. 社会経済活動に資する気象情報・データの的確な提供及び産業の生産性向上への貢献				
2-1 航空機・船舶等の交通安全に資する情報の的確な提供				大気海洋部業務課
(12) 飛行場におけるきめ細かな予測情報の充実 (飛行場ナウキヤストの提供対象空港の拡充)	中期(5-2)	7空港 (R5)	37空港 (R10)	大気海洋部業務課
(13) 海上交通安全等に資する情報の充実(各種情報の改善件数累計)	中期(3-2)	5件 (R5)	8件 (R8)	大気海洋部業務課
2-2 地球温暖化対策に資する情報・データの的確な提供				大気海洋部業務課
(14) 地球環境監視に資する温室効果ガス等の情報の充実・改善 （各種情報の新規提供・改善件数累計） ＜実施庁の目標＞	中期(4-4)	0件 (R3)	4件 (R7)	大気海洋部業務課
(15) 地球温暖化対策に資する気候変動情報の充実と改善(公表した情報の件数) ＜実施庁の目標＞	中期(5-2)	0件 (R5)	2件 (R10)	大気海洋部業務課
2-3 生活や社会経済活動に資する情報・データの的確な提供				大気海洋部業務課
(16) 週間天気予報の精度向上 （降水の有無の予報精度と最高・最低気温の予報が3℃以上ははずれた年間日数） ①降水の有無 ②最高気温 ③最低気温 ④目標値改定 ＜実施庁の目標＞	中期(5-4)	①83.6% ②84日 ③53日 (R3)	①85%以上 ②73日以下 ③47日以下 (R8)	大気海洋部業務課
(17) 2週間気温予報の精度向上(最高・最低気温の予測誤差の改善割合) ①最高気温 ②最低気温	中期(5-4)	①10% ②0% (R3)	①5%以上 ②5%以上 (R8)	大気海洋部業務課
2-4 産業の生産性向上に向けた気象データ利活用の促進				情報基盤部情報政策課
(18) 産業界における気象情報・データの利活用拡大に向けた取組の推進 ①気象情報・データに関する「利用ガイド」へのアクセス数 ②利用者の要望を踏まえて気象庁クラウド環境において新たに提供したデータの種類 <実施庁の目標>	中期(2-2)	①0件 ②1件 (R5)	①50000件以上 ②3件以上 (R7)	情報基盤部情報政策課
3. 気象業務に関する技術の研究・開発等の推進				
3-1 気象業務に活用する先進的な研究開発の推進				気象研究所企画室
(19) 線状降水帯等の集中豪雨の予測精度向上を目指した、現象の機構解明、観測及びデータ同化技術等の開発・改良、並びにこれらの知見の集約を柱とする研究開発の推進 (手法等の開発・改良件数累計) ＜実施庁の目標＞	中期(5-2)	0件 (R5)	3件 (R10)	気象研究所企画室
(20) 気候リスク低減、生産性向上及び地球温暖化対策を支援する研究開発の推進 (手法等の開発・改良件数累計)	中期(5-2)	0件 (R5)	3件 (R10)	気象研究所企画室
(21) 南海トラフ地震の地殻像とロースリップの即時把握に関する研究開発の推進 (手法等の開発・改良件数累計)	中期(2-2)	0件 (R5)	2件 (R7)	気象研究所企画室
3-2 観測・予報システム等の改善・高度化				情報基盤部情報政策課 大気海洋部業務課
(22) 数値予報モデルの精度向上 (地球全体の大気を対象とした数値予報モデルの誤差)	中期(5-5)	12.8m (R2)	11.7m以下 (R7)	情報基盤部情報政策課
(23) 二重偏波気象レーダーデータの解析雨量への活用 (解析雨量で利用開始した二重偏波気象レーダーのサイト数)	中期(3-3)	0基 (R4)	14基 (R7)	大気海洋部業務課
(24) 次期静止気象衛星の運用開始 <実施庁の目標>	中期(6-2)	0件 (R5)	1件 (R11)	情報基盤部情報政策課
4. 気象業務に関する国際協力の推進				
4-1 気象業務に関する国際協力の推進				総務部国際・航空気象管理官
(25) 開発途上国の気象業務の能力向上に向けた研修等の推進 ①研修やワークショップ等を通じて人材育成や技術支援を行った国・地域のべ数 ＜実施庁の目標＞	中期(5-4)	0カ国・地域 (R3)	110カ国・地域以上 (R8)	総務部国際・航空気象管理官
(26) 気象業務の国際的な能力向上に資する技術情報の拡充 ①気象庁英語ホームページで新規に提供又は更新した技術情報のべ数	中期(5-4)	0件 (R3)	110件以上 (R8)	総務部国際・航空気象管理官

*目標の分類について、例えは「中期(5-1)」は5年計画の1年目を意味する。

*実施庁の目標：中央省庁等改革基本法 第16条第6項第2号に基づき国土交通大臣が設定した、令和7年度に気象庁(実施庁)が達成すべき目標。国土交通大臣はこの目標に対する実績を評価して公表する。